

ペーパークラフトS L人形 (D 5 1用 Ver. 1.9) の組み立て

(他のものもほぼこれと同じ組み立てになります。)

所要時間の目安 切り取り (約1時間) 組み立て (約1時間30分)

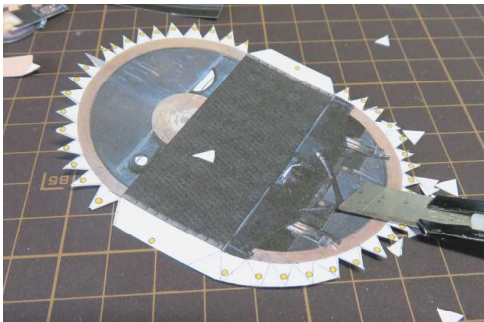
1 最初に あるとよい道具など



- ①ハサミ
(一定の方向に向けて紙を動かしながら根元で切り取ります。)
- ② インクの出なくなったボールペン
(折る部分をなぞっておくときれいに折れます。)
- ③ 木工ボンド
(速乾と表示してあるものがおすすめ)
- ④ カッター
(切れるので取り扱いには十分注意しましょう。)
ギザギザのラインに適しています。
- ⑤ 竹串または爪楊枝
ボンドを塗る時や指の届かない場所を貼り付ける時に使います。
ボンドはいらぬ紙の上に少量だして使いましょう。

- ⑥ 定規 (直線の折り線を②で描く時に使います。)
 - ⑦ ピンセット (細かな作業をする時に便利)
 - ⑧ 丸い棒 (筆やペンなど) 曲面を出す時に使います。
 - ⑨ 入れ物または袋
切り取ったものまたはいらぬ紙を入れておくと散らからない。
 - ⑩ カッティングマット
カッターで切る時に机の面とかを切るのを防ぎます。
- 以上多いですが、①②③以外はなくてもなんとかなるでしょうね。

2 カッターでカット

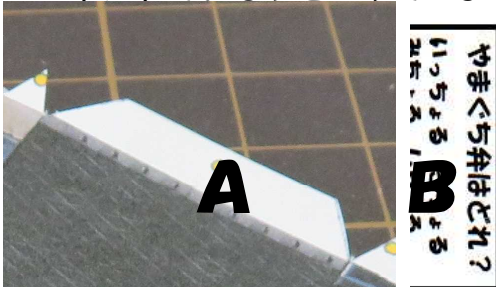


このおきあがりこぼしで重要なパーツはハサミでだいたいを切っておいて、カッターで残りをカットするほうが楽だと思います。

ハサミだと切りすぎてしまう場合やV字の奥に刃を入れて向きを変える時に紙を破ってしまうこともあります。

ちょっと面倒だと思いますが音楽でも聴きながらやればすぐに終わってしまいます。

3 ボンドでおもりをつけてしまうのに時間がかかるので最初にここまでやって休憩



ポイント

まず最初に左図のAの部分にBの端を貼っておきます。

ボンドはギザギザの部分ではなく反対側のほうに爪楊枝などで塗っておき矢印の方向に端をあわせながら貼っていきます。

片側が貼れたら、中央を確認して、ボンドをつけたおもりを置きます。

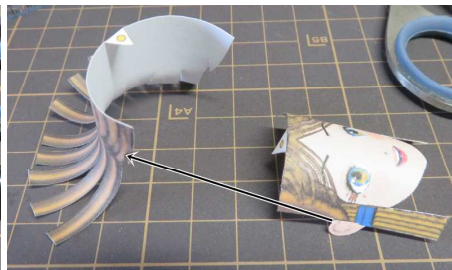
左右に動かしてみて傾かず止まるか確認をしましょう。

閉じてからおもりがはずれていると修正が難しいので片側を開けたまま他の作業をしましょう。

★首や顔の作業をするので、指先が汚れていたらここで洗っておきましょう。



4 頭と首

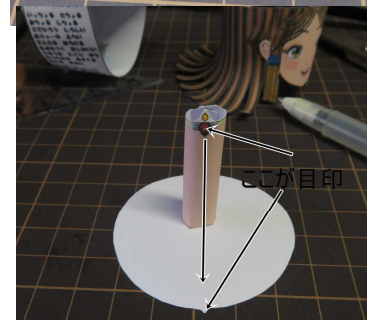


髪の毛を丸い棒などを使ってカールさせます。顔も同じく少し丸めておきます。耳を図の場所に差し込み貼り付けます。



この状態で固まるまで待ちます。首のパーツを棒を使って丸めます。

貼り合わせてから帽子のつばの部分に貼り付けます。
★帽子の目印にあわせて正面を決めてください。
★中央よりちょっと後ろあたりがいいです。



頭の反対側を貼り付けて

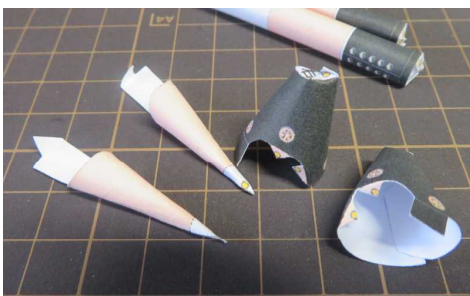
ひっくり返して帽子のつばに貼り付けます。



この時額の髪のかかれ目を前に持っていくようにします。

このまま固まるのを待ちましょう。

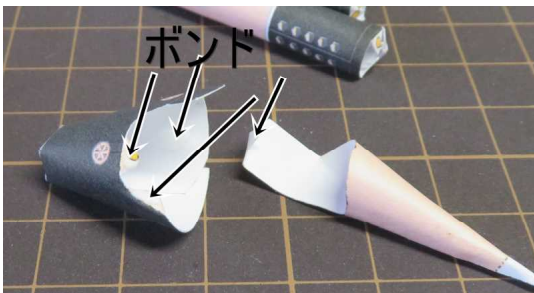
5 足や腕



特に注意することはありません。棒などを使って丸めておいてから貼り付けてしまいます。

腕と肩の接着については右と左があるので、図を参考にしてください。

この図は左側です。



完成したところ
右 左



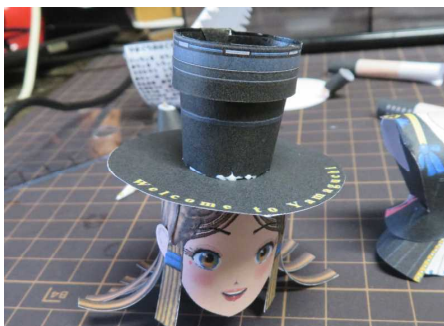
6 煙突の部分（頭の上の部分）



折り線を入れて貼り付け輪にしてから上から入れて貼り付け、余裕があれば中を黒く塗っておきましょう。



反対側にボンドをふちの部分にもつけて帽子のつばの上につけます。



煙突の前のタンクの部分やライトもここで貼り付けてしまいます。



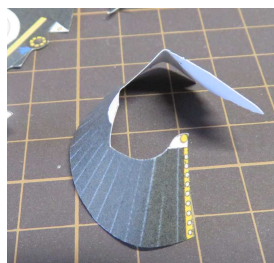
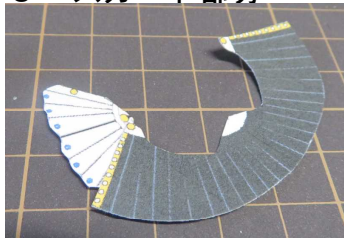
7 手とプレートを貼り付けます。



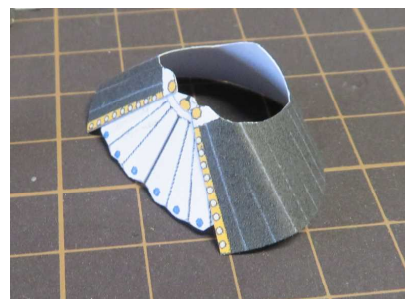
注意することは持った時にだいたい中央を持つようにすることでしょう。

反対側はこうです。

8 スカート部分



黒の最初から2本目くらいを折り曲げます。



9 胴体部分
最初に折り線を書き込みましょう。



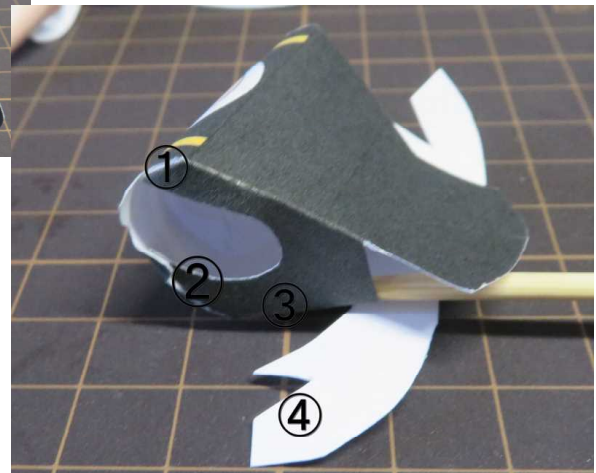
ここは多少複雑ですがもう少しで完成というところがんばりましょう。



だいたいの形に丸めておくと貼り付けるときに力が加わってはがれてしまわないのですね。



折りまげるところをていねいに折っておきます。



貼り付ける順はお好みで・・・
右図の①から④のように貼り付けます。

①は②をつけてもう一度確認しないとはがれてしまっていることがあります。

④はくせをつけてから貼り合わせないとなかなか難しいところです。
最後にピンセットなどで押さえてしっかりと接着しましょう。



ここまでできたら休憩しましょう。あともう少し

1 0 首と胴体

首にボンドをつけて少し乾いた状態で上から静かにのせて置きます。
まわりに物を置いて支えておくのもいいでしょう。
逆にして首の上に胴体をのせるの也有りです。



ここで、一番下の部分を完成させてしまいます。この時動かして中央で止まるか再度確認しましょう。
★ここでちゃんとしておかないと人形が傾いたままになります。おもりのおもさは十分でしょうか？

1 1 首が固まったら腕を左右につけます。



★手前側のふちの部分にボンドをつけておいてください。とくにのりしろをつけていないので・・・(手抜き)
肩のでっぱりの下にもボンドをつけておきます。



向きはだいたい肩からそのまま真っすぐ前に出ているくらいでしょうね。



前に作った両手幅になっていればOK。

ここで接着すると固まっていないと肩からはずれるのでまだ置いておきます。

足の準備をしましょう。

1 1 足を胴体に



ここは手抜きです。ボンドの利点を活かしてそれで接着させます。まず2本をつけてそれから胴体に差し込みます。位置は白いラインがスカートのちょっと上くらいです。



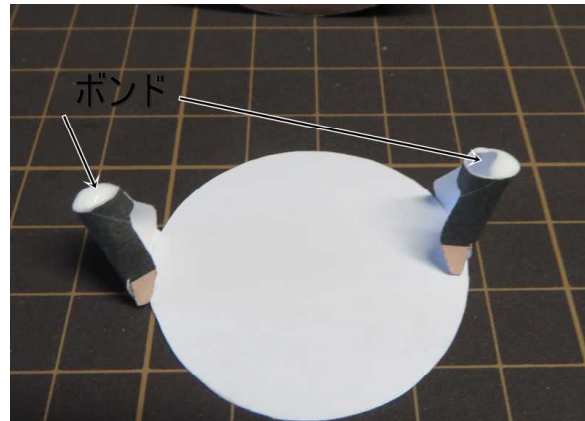
1 2 おもりの台に乗せる

足の裏にボンドを塗って少ししてから台の上に乗せます。

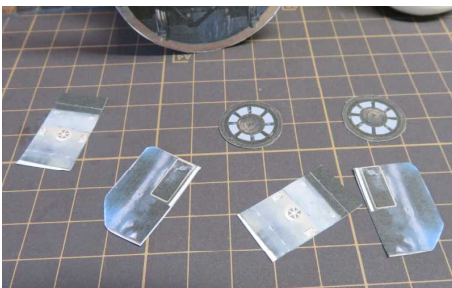
だいたいそれでつくはずですが・・・周囲に物を置いて固まるまで支えておきましょう。

手の丸い部分にボンドをたっぷりつけて差し込みます。

プレートが傾くようならこれも固まるまで支えるようにします。



1 3 お疲れ様でした。



これらはお好みで好きなところに付けてください。

